



しらね



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirane>

白根小HP

防災訓練に親子でご参加ください

校長 神倉 美智子

最近の研究では、今後30年以内に、横浜に震度6以上の直下型地震、あるいは南海トラフ地震が起こる確率は、80%近くといわれています。皆様のお宅では、万が一、家族が別々の場所にいる時に自宅が倒壊したら、どこで落ち合うか決めてありますか？ご自宅の地域避難場所がどこか、家族で共有していますか？家族が3日は過ごせるような備蓄品は、すぐに持ち出せるよう準備してありますか？

8月31日（土）には、地域防災訓練を白根小で行います。自治会役員の方々は、何か月も前から何度も会合を開き、このための準備を進めています。しかし、3年前までは、参加するのは行政の職員と自治会関係者ばかりで、肝心の地域住民は訓練の存在も知らず、若い人たちの参加はほとんどないというのが実情でした。

そこで、2年前から、旭北中・上白根小・白根小の3校は、将来この地域を支えていくことになる若者の防災教育を、地域と連携して行うことといたしました。

<小学生>大地震発生（想定）のため、保護者と一緒に防災拠点が開設される白根小に避難する。その後は教室に入り、防災に特化した学習を行い、自分の命は自分で守ること、協力することの大切さを学ぶ。また、学年ごとに交代で地域防災訓練にも参加する。

<中学生>各自避難民としてそれぞれの地域の防災拠点に集結し、受付を終えた後は自治会役員の指示の下、地域住民の一人として避難所運営の手伝いを行い、地域を支える力の一人であることを実感する。また、見学に出てきた小学生への対応も行う。

<保護者>児童と共に避難所である学校に避難。受付終了後は地域避難訓練に参加・協力することにより、自治会が中心となって運営している避難所の在り方を理解する。また、教室で授業を行っているわが子の授業参観を行うことにより、親子で防災教育の必要性を理解する。授業終了後は引き取り訓練に協力する。

<地域役員>親子と一緒に避難してくることにより、一度に大勢が集まる避難住民の受付の大変さを知り、その仕分けや対応を経験する。その後は各ブースごとに分かれ、通常通りの体験型防災訓練を行う。また、保護者や中学生等の若い力を訓練に生かす工夫をする。

この取り組みは、旭区の行政の方々にも、自治会役員の方々にも高い評価をいただいています。初年度は、自分の自治会名を知らない方、自治会に未加入の方などで朝の受付場所が大混乱しましたが、2年目の昨年度は比較的スムーズに進められました。

実際の避難場所は白根小ではない地域の保護者の方もいらっしゃいますが、全児童が、親子で避難してこられるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

多くの保護者と子供たちに体験していただいて、いざという時の行動について家族で考える機会となることを願っています。

◆ 9月の目標 ◆

- 【生活】
時間を意識して行動しよう
- 【保健】
安全に気をつけて元気に運動しよう
- 【給食】
協力して楽しい食事の場をつくろう

がんばりました！区水泳大会

7月26日（金）に今宿小学校で区の水泳大会が行われました。参加した児童は、自分のベストの記録を目指して最後まで全力で泳ぎ切りました。



個人面談Q & A

7月4日から10日に個人面談が行われました。梅雨が続きお足元の悪い中、ご来校いただきありがとうございました。子どもたち一人ひとりのことはもちろん、学校経営に関わる貴重なご意見・ご質問もいただきました。その中から主なものについて回答させていただきます。

○水泳の帽子と水着に「学年・組」の記載はいらぬのではないか。帽子の色で学年の区別ができる。

毎年、水着や水泳帽への名札の縫い付けをしていただきありがとうございます。ご意見のとおり、学年・組が書かれていなくても問題はありません。次年度以降は「名前」のみの縫い付けでよいことにいたしますので、よろしく願いいたします。

○5年生の稲を育てるのに使用するバケツについて。準備期間が短く、近くの店で売り切れてしまいなかなか手に入らず困った。

毎年、5年生では社会科学習の一環として稲を育てる学習を行っています。校庭の円形田んぼに稲を植えています。より自分事として学習を進めるために一人一つバケツで稲を育てます。各自で準備するバケツについては年度当初（4月）にお知らせし、余裕を持って準備していただけるようにいたします。

○自習ボランティア制度について。免許や資格がない人が教室に入って子どもを見ていてよいのか。

校内で研究授業を行う際、職員は教室を自習にして研究授業を見に行くこととなります。その際、教室の安全を見守っていただくために今年度から保護者の方に自習ボランティアをお願いしています。学習指導をしていただくわけではなく、見守りをいただいているだけなので問題はございません。

○ミマモルメの登録ができていない方が多いので登録の仕方を共通理解したほうがよい。

本校は平成31年1月に、メール配信サービスの会社をそれまでの「マチコミ」から「ミマモルメ」に変更しました。昨年度から在籍している2年生以上のご家庭には昨年度IDが発行されています。それぞれのご家庭で直接、運営会社（株式会社ミマモルメ）に申し込みをしていただくこととなりますので、詳しくは下記URLよりIDの再発行、または新規登録をしてください。

<https://www.hanshin-anshin.jp/>（←本校のホームページにもリンクがあります。）

1年生

ジャガイモほりは、たのしい♪おいしい♪

給食のおてつだいとして、地域の齋藤さんの畑でジャガイモほりをしました。たくさんの収穫があり、その日の給食の肉じゃがのメニューにも使ってもらいました。「とれたてのじゃがいもはやっぱりおいしいね。」「がんばってよかったね。」などの感想が子どもたちから聞かれました。

一本の苗の根からたくさんのじゃがいもが収穫できることを知ることができて、とてもよい体験になりました。



2年生

ピース☆集会

7月11日、2年生全員で「ピース☆集会」をしました。1組、2組、3組、4組、それぞれクラスみんなの力を合わせて活動しました。1学期に体育で学習したマット運動の中のアザラシ歩きでリレーをしたり、先生の動きをよく見てよく聞いて、動きをまねしたり、長縄をしたりしました。



3年生

大豆の芽ができました！

総合の学習で育てている大豆の芽が出ました。子どもたちが夏の暑い中1人2回水やり・雑草ぬきの当番をしっかりと頑張ってくれたおかげだと思います。今後、大豆がしっかり成長していくか、できた大豆をどうしていくか、子どもたちと話し合いながら学習を進めていきたいと思っています。





4年生

2学期が始まりました

夏休みが終わり、2学期が始まりました。始業式の朝、どのクラスも元気に教室に入ってきて、友達と楽しそうに夏休みあったことを話していました。

2学期は、運動会や上郷宿泊体験学習、校外学習など、イベントが盛りだくさんです。運動会では、応援団など、高学年としての役割もあります。クラスや学年で協力して楽しみながら活動して、一人一人が活躍してほしいと思います。



5年生

子浦宿泊体験学習に行ってきました！

7月16日～18日に子浦宿泊体験学習に行きました。一人ひとりが実行委員となり、準備を重ねてきました。あじの干物作りや海の活動など貴重な経験ができました。2日目には雨も上がり、カッターボート・カヤック体験や釣りでは、楽しみながら自然と思い切りふれ合いました。3日目の園内レクでスラックラインやたわしゴルフにも挑戦し、みんなで盛り上がり、学年の仲間との絆をさらに深めることができたと思います。



6年生

ふる里まつりで、どっこいしょ！！！！

7月20日（土）に行われたふる里まつりに6年生児童の何人かが参加してくれました。昨年度の運動会で披露した団体演技のソーラン節を発表してきました。久々に踊るソーラン節を懐かしみ、思い出しながら練習に励みました。

たくさんの応援を受け踊った本番では、かっこよく堂々と踊りきり、子どもたちも満足そうにしていました。



5組

1学期、頑張りました

1学期、学年やクラスが変わって新しい環境の中、一人ひとりがそれぞれのペースで頑張ってきました。最後の週には交流級や5組でお楽しみ会をし、自分たちで話し合っただめたゲームを楽しみました。「頑張ってたよ良かったな。楽しかったな。」と感じられたのではないかと思います。話合いやゲームを通して、「みんなで何かをする」ことについて学ぶこともできました。



